

○ 教職員組織

職名	氏名	担任・主な校務分掌等	委員会	クラブ	担当地区
校長	及川 美香子				
副校長	吉田 正樹	総務			
主幹教諭	黒瀨 貴典	教務主任	放送		源 太 沢
教諭	山田 豪毅	1年 いのちの教育 防災教育	図書	卓球・バドミントン	双 葉
教諭	鈴木 美優	2年 音楽指導 清掃指導	健康	家庭科	中 妻 ・ 千 鳥
教諭	松橋 崇人	3年 体育指導 ボランティア	運動	屋外スポーツ	上 中 島
教諭	石川 信子	4年 研究主任	給食	家庭科	中 妻 南
教諭	吉田 輝美	5年 現職教育 クラブ	児童会	科学・理科	中 妻 ・ 千 鳥
教諭	浅沼 恵	6年 生徒指導 地域連携	児童会	屋外スポーツ	八 雲 ・ 中 妻 北
教諭	熊倉 桜子	はまゆり 特別支援教育	図書	ゲーム	
教諭	奥寺 貴大	ひまわり 特別支援教育	放送	イラスト・工作	
養護教諭	畑山 身知子	保健指導	健康		中 妻 南
栄養教諭	中村 美貴子	食育指導	給食		双 葉
主事	澤田 一輝	庶務 会計 就学支援			
教諭	川村 紀子	育児休業			
講師	関 和子	中・高学年指導 家庭科担当	図書	卓球・バドミントン	上 中 島
非常勤講師	及川 佳奈子	はまゆり・ひまわり副担任			
支援員	藤井 佳世子	特別支援児童学習支援			
支援員	浅野 峰子	特別支援児童学習支援			
学校用務員	菊池 徹	施設管理 営繕			



令和5年度 学校要覧

双葉っ子の教育

釜石市立双葉小学校

〒026-0043 岩手県釜石市新町1番58号
TEL 0193(23)5119 FAX 0193(23)5129
児童数 130名(8学級)

三
釜石 伸 心
双き び も が
葉 みる 伸 伸
小 み 心 び る
学 小 と る 六
校 な 体 六 年
の と 年 間
学 で 間
校 校 間
は 輪 輪
は を を
る なる

二
釜石 一 一 伸
一 結 人 人 び
つ ぶ 人 人 ひ て
み 双 み ひ ひ
ん と と 若
小 な の の 葉
学 の の 花 花
校 校 の 花 と
の 花 と なる
は 輪 輪
は を を
は 出 出
し し
く く
て て

一
釜石 一 一 心
育 つ 人 人 の
一 人 人 の
つ み ひ ひ 中
み ひ ひ 中
ん と と に
小 な の の 種
学 校 の 芽 を
の 学 校 の 種
校 校 を を
は 出 出
し し
く く
て て

校 歌
作 詞 林 三 木
作 曲 芳 与 志 輝 夫

○ 学校教育目標

「心も体も伸びる双葉っ子」

- **確かな学力** ●
主体的に課題に取り組み、
自分の考えをもち、説明する力を身につけた児童
- **豊かな心** ●
友達を認め、励まし、共に成長する児童
- **たくましい体** ●
自他の命を大切にし、自らの心身の健康に向き合い、
困難を乗り越える児童

○ 例年行っている主な行事

春

4月 始業式 入学式
交通安全教室
1年生を迎える会
学習参観

5月 児童会総会
運動会 家庭訪問

夏

6月 修学旅行(6年)
遠足・社会科見学(1~4年)
フリー参観 プール開き

7月 期末面談 終業式 市内水泳記録会

8月 始業式 夏休み作品展

秋

9月 プール納め
全校クリーン作戦
市内陸上記録会
校内マラソン大会

10月 学習発表会
教育相談

11月 連合音楽会 学習参観
メディア弊害学習会

冬

12月 期末面談 終業式

1月 始業式
冬休み作品展

2月 学習参観 児童会総会
6年生を送る会

3月 修了式 卒業式

○ コミュニティスクール2年目 ~地域と共に双葉っ子を育成する~

○ 沿革の概要

- 平成 14. 4 中妻小学校、八雲小学校両校統合により、釜石市立双葉小学校として開校。
 16. 1 旧中妻小学校跡地（釜石市新町1番58号）に新校舎が完成し、移転完了。
 16. 2 校舎落成式挙句。
 18. 9 岩手県PTA研究会釜石大会開催。「双葉っ子共育」の実践発表を行う。
 19. 6 歯・口の健康度調査研究事業の推進（文部科学省委嘱）により、岩手県歯科医師会より表彰を受ける。
 22. 10 平成22年度釜石市教育委員会指定学校公開研究会（外国語活動）開催。
 23. 3 東日本大震災発生。多目的ホールを避難所とする。（最大250名避難）
 3月29日、避難所である多目的ホールで卒業式挙句。
 23. 4 平成22年度の修了式及び平成23年度の始業式を実施。4月から2月末まで、校舎が全壊した鶴住居小学校児童を受け入れ、教室を提供する。
 24. 6 創立10周年を記念して、東京多摩交響楽団によるコンサートを開催。
 27. 10 平成26・27年度釜石市教育委員会指定学校公開研究会（国語・算数）開催。
 27. 10 多目的ホール・メモリアルホール天井の耐震補修工事実施。
 28. 8 校舎外壁及び教室床の補修工事実施。
 29. 4 「60運動推進プロジェクト」実践校の指定（県教委）。
 令和 元. 12 釜石市交通安全対策協議会より交通安全模範校として表彰を受ける。
 3. 2 岩手県総合教育センターで釜石市教育委員会指定研究（社会・生活科）発表
 3. 5 防災倉庫物品を校舎2階集会室へ移動
 3. 7 外遊具を交換（鉄棒 雲底 ブランコ座面）上り棒プール時計、掲揚塔は撤去
 4. 1 学校運営協議会設置
 4. 2 新しいグランドピアノをドコモより寄贈（音楽室に設置）
 4. 10 校庭のポプラの木を伐採
 4. 11 教室に網戸設置
 5. 2 体育館トイレを改修

○ 校名の由来

旧八雲小、旧中妻小の両校を双葉にイメージし、「双葉から本葉になり、地域に根を張り未来に向かってまっすぐ伸びる大きな樹は、個性豊かな実り（子どもたち）を育む」という願いが込められた一般公募による校名である。「新しい学校が、地域や子どもたちの融和の象徴となるように、二つの学校の歴史と伝統を引き継ぎ、地域コミュニティの中核として、未来に向けて発展していくように」という願いのもと決定されたものである。



【旧八雲小学校 校舎】



【旧中妻小学校 校舎】



○ 校章

「『双』の頭文字をモチーフに、その中に小学校の『小』を配し、緑豊かな自然に恵まれた環境にある釜石地域の学舎で、明るく元気に次世代を生きる子どもたちが、芸術・スポーツ・文化と生き生き共生し、未来に向かって羽ばたき、若葉のように逞しく成長する姿を表している。」の意図でデザインされた井口やすひさ氏（東京都）の作品であり、一般公募によるものである。

○ 校歌

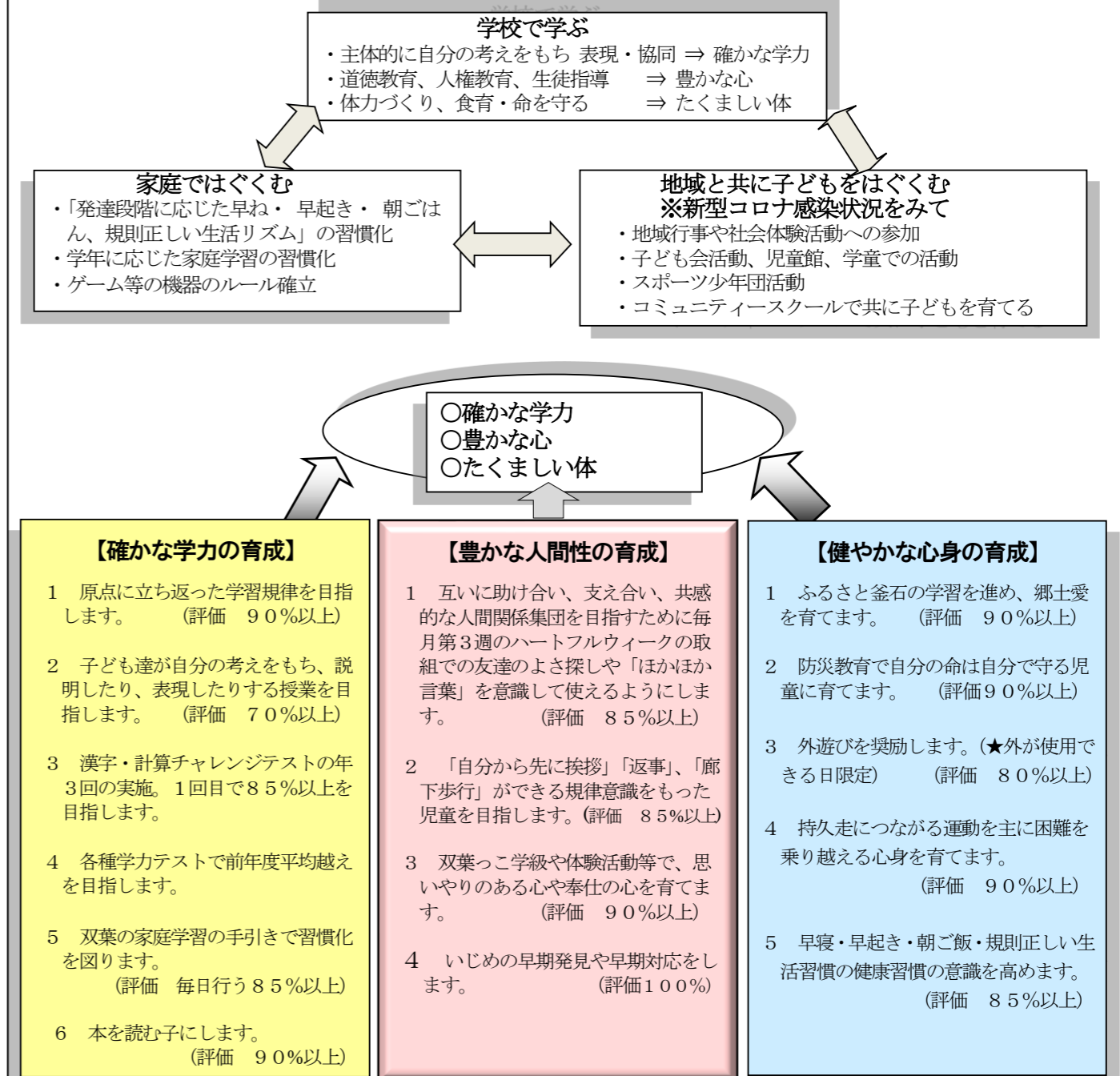
前岩手大学教育学部長 望月善次氏（ペンネーム三木与志夫）の作詞、岩手大学教育学部名誉教授 林芳輝氏の作曲によるものである。下記は、英訳詞である。

Kamaishi Futaba Elementary School "School Song" 訳詞：星野勝利

<i>1 Sowing seeds in the heart Sowing seeds every one Every seed sprouting Every one growing in the school Kamaishi Futaba Elementary School</i>	<i>2 Young leaves to flowers Every one to one's own flowers Every one wreathing flowers Wreathing the school with garlands Kamaishi Futaba Elementary School</i>	<i>3 Six years of growing spirit Six years of growing spirit body With growing spirit and body Every thriving in the school Kamaishi Futaba Elementary School</i>
--	--	---

双葉小まなびフェスト2023

まなびフェストとは、学校と家庭が目標や課題を共有して連携・協働しながら取り組むための具体的な目標です。まなびフェストは学校で取り組む数値化できる項目の一部であり、教育活動の全てではありません。



家庭へのお願い

○お子さんが家庭学習や読書をしているときは、テレビなどを消して静かな環境をお願いします。※ノンメディアのご協力を。（毎週月曜日と強化週間）
 めやす10分×学年+10分
 ○メディア（テレビ、ゲーム、ネット、SNSなど）に関する約束をお子さんと一緒に決めて、見守りましょう。

○毎日、家庭でもお互いにあいさつができる子にしていましょ。○学校での様子を聞き、友達と良い人間関係づくりをするように見守りましょ。○お子さんを褒めたり、励ましたりましょ。（毎月第3週ハートフルウィークで共に行いませるか？）

○「早寝・早起き・朝ご飯、規則正しい生活リズム」を作ることに取り組みましょ。○家族の一員として家の手伝いをさせましょ。○安全な歩き方や自転車の乗り方等のルールを日常的に確認ましょ。○感染症予防の徹底ましょ。